

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 沢井製菓株式会社
コード番号 4555 URL <http://www.sawai.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤井 光郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート部門担当兼総務部長 (氏名) 尾鼻 康弘

TEL 06-6105-5711

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	11,014	—	910	—	900	—	428	—
20年3月期第1四半期	8,888	2.8	805	△35.4	783	△37.0	251	△53.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	27.32	—
20年3月期第1四半期	15.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	67,717	40,312	57.1	2,462.97
20年3月期	66,295	40,205	58.3	2,460.17

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 38,672百万円 20年3月期 38,628百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	30.00	—	25.00	55.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	21,500	—	1,450	—	1,400	—	800	—	50.95
通期	45,000	19.6	4,500	11.2	4,200	23.1	2,300	32.3	146.48

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 15,702,000株 20年3月期 15,702,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 319株 20年3月期 282株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 15,701,706株 20年3月期第1四半期 15,701,764株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、連結業績予想の適切な利用に関する説明については、3ページの【定性的情報・財務諸表等】 3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

(ご参考)平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間	20,900	—	1,250	—	1,200	—	700	—
通期	43,500	20.0	3,700	16.8	3,500	28.3	2,100	34.5

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国景気の減速、原油・原材料価格高騰をはじめとした諸物価上昇などの影響から、企業収益の伸び悩みや設備投資の増勢鈍化に加え、個人消費も、諸物価上昇に対する生活防衛意識の高まりなどから盛り上がりには欠け、景気減速感が徐々に広がっております。

医療用医薬品業界におきましては、平成20年4月、ジェネリック医薬品の使用促進策である「処方せん様式の再変更」、診療報酬改定による「後発医薬品調剤体制加算」等の制度変更が実施され、調剤薬局を中心としたジェネリック医薬品の市場ニーズは徐々に高まってきております。

また、DPC（急性期入院の包括支払制）導入病院の拡大と相俟って、今後入院医療における薬剤選択においても低コストのジェネリック医薬品の採用検討が進むことが期待されます。しかしその一方で、先発医薬品メーカーおよび競合他社間における競争がますます激しさを増してきております。

このような状況下、当社グループは、DPC導入病院・調剤薬局への営業強化、需要拡大を展望した生産体制の増強、更なる信頼性向上のための品質管理・情報提供・安定供給に注力しつつ、「選ばれるジェネリック医薬品メーカー」に向けたトップブランド構築に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結会計期間の業績につきましては、売上高が前年同期比23.9%増の11,014百万円、利益面では、営業利益は910百万円（前年同期比13.1%増）、経常利益は900百万円（前年同期比15.0%増）、四半期純利益は428百万円（前年同期比70.8%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

総資産は前連結会計年度末（平成20年3月末）対比1,421百万円増加しました。これは売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加729百万円、原材料及び貯蔵品の増加728百万円が主な要因であります。

負債は前連結会計年度末（平成20年3月末）対比1,314百万円増加しました。短期借入金が1,462百万円増加したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末（平成20年3月末）対比107百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.2%低下し57.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、未払金の減少808百万円を主因として879百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出310百万円を主因として362百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増1,500百万円、長期借入金の返済456百万円を主因として683百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末比557百万円減少して4,830百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用したことに伴い、たな卸資産廃棄損の表示区分を営業外費用から売上原価に変更したこと等から、第2四半期連結累計期間の営業利益を1,450百万円（当初予想比250百万円減）、通期の営業利益を4,500百万円（当初予想比500百万円減）に変更い

たしますが、その他は平成20年5月12日発表の数値を変更しておりません。

対先発医薬品メーカー、競合他社との競争が激化する中、新製品の拡売、市場開拓に注力し売上高の拡大に取り組む一方で、経費については効率的な運用を図ってまいります。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

当第1四半期連結会計期間末におけるたな卸資産のたな卸高は、貯蔵品を除き実地たな卸を実施せず、当第1四半期連結会計期間末の帳簿たな卸によって算定しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益が372,211千円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ204,490千円減少しております。

(追加情報)

平成20年度の法人税法改正に伴い、当社及び連結子会社は主として機械設備について法人税法の改正による法定耐用年数の延長に伴い、当第1四半期連結会計期間より耐用年数の延長を行っております。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比べて売上総利益が30,363千円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ31,295千円増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,830,969	5,388,857
受取手形及び売掛金	16,041,310	15,312,090
商品及び製品	6,431,661	6,649,094
仕掛品	2,996,021	2,742,994
原材料及び貯蔵品	4,836,582	4,108,079
繰延税金資産	659,451	709,886
その他	524,859	452,642
貸倒引当金	△23,468	△22,380
流動資産合計	36,297,388	35,341,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,765,333	15,882,507
機械装置及び運搬具（純額）	6,168,447	5,480,113
土地	4,861,590	4,861,590
建設仮勘定	1,567,596	1,564,206
その他（純額）	1,001,441	1,066,650
有形固定資産合計	29,364,410	28,855,068
無形固定資産	699,688	762,619
投資その他の資産		
投資有価証券	831,069	820,925
長期貸付金	211,336	216,338
長期前払費用	92,000	90,481
繰延税金資産	11,467	—
その他	261,479	261,721
貸倒引当金	△51,637	△53,104
投資その他の資産合計	1,355,715	1,336,361
固定資産合計	31,419,814	30,954,049
資産合計	67,717,203	66,295,315

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結会計期間末 (平成20年 6 月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,854,431	6,903,729
短期借入金	5,606,036	4,143,616
未払金	3,816,701	3,798,777
未払法人税等	409,184	821,156
賞与引当金	343,172	813,918
役員賞与引当金	12,447	44,625
返品調整引当金	153,353	154,390
売上割戻引当金	472,165	263,480
その他	406,238	207,822
流動負債合計	19,073,730	17,151,515
固定負債		
長期借入金	7,121,429	7,490,288
退職給付引当金	161,149	169,169
役員退職慰労引当金	192,873	387,408
繰延税金負債	139,578	207,017
負ののれん	39,022	41,948
その他	676,419	642,725
固定負債合計	8,330,473	8,938,556
負債合計	27,404,204	26,090,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,501,654	11,501,654
資本剰余金	11,825,350	11,825,350
利益剰余金	15,106,475	15,068,919
自己株式	△1,456	△1,280
株主資本合計	38,432,024	38,394,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	240,805	234,216
評価・換算差額等合計	240,805	234,216
少数株主持分	1,640,170	1,576,381
純資産合計	40,312,999	40,205,242
負債純資産合計	67,717,203	66,295,315

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
売上高	11,014,896
売上原価	6,283,150
売上総利益	4,731,745
販売費及び一般管理費	3,821,132
営業利益	910,613
営業外収益	
受取利息及び配当金	7,050
受取補償金	8,225
その他	19,425
営業外収益合計	34,701
営業外費用	
支払利息	42,053
その他	2,963
営業外費用合計	45,016
経常利益	900,298
特別損失	
投資有価証券評価損	49,999
固定資産除却損	18,113
特別損失合計	68,113
税金等調整前四半期純利益	832,184
法人税、住民税及び事業税	354,337
法人税等調整額	△32,026
法人税等合計	322,311
少数株主利益	80,907
四半期純利益	428,965

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

 当第 1 四半期連結累計期間
 (自 平成20年 4 月 1 日
 至 平成20年 6 月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	832,184
減価償却費	666,044
売上債権の増減額 (△は増加)	△729,220
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△764,096
仕入債務の増減額 (△は減少)	964,071
未払金の増減額 (△は減少)	△808,691
その他	△243,877
小計	△83,584
利息及び配当金の受取額	7,050
利息の支払額	△36,684
法人税等の支払額	△766,309
営業活動によるキャッシュ・フロー	△879,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△310,134
無形固定資産の取得による支出	△6,950
長期貸付金の回収による収入	5,001
投資有価証券の取得による支出	△50,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△362,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,500,000
長期借入れによる収入	50,000
長期借入金の返済による支出	△456,439
自己株式の取得による支出	△176
配当金の支払額	△392,542
少数株主への配当金の支払額	△17,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	683,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△557,888
現金及び現金同等物の期首残高	5,388,857
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,830,969

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

当社及び連結子会社の事業区分は、製品の種類、性質、製造方法及び市場等の類似性を考慮した結果、医療用医薬品の製造及び販売を中心とする「製薬事業」に属しているため、事業の種類別セグメント情報の記載をしておりません。

② 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

③ 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年 3 月期第 1 四半期)
	金額(千円)
I 売上高	8,888,743
II 売上原価	4,691,773
売上総利益	4,196,969
III 販売費及び一般管理費	3,391,870
営業利益	805,099
IV 営業外収益	50,116
V 営業外費用	72,126
経常利益	783,089
VI 特別損失	220,132
税金等調整前四半期純利益	562,957
法人税、住民税及び事業税	118,138
法人税等調整額	151,398
少数株主利益	42,328
四半期純利益	251,091

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	562,957
減価償却費	631,055
売上債権の増減額(△は増加)	16,197
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 147,598
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 65,613
未払金の増減額(△は減少)	△ 670,989
その他	337,583
小計	663,592
利息及び配当金の受取額	7,016
利息の支払額	△ 35,176
法人税等の支払額	△ 966,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 331,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△ 1,906
有価証券の売却による収入	2,385
有形固定資産の取得による支出	△ 1,779,561
子会社株式の追加取得による支出	△ 16,898
その他	△ 69,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,865,271
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△ 628,654
配当金の支払額	△ 392,544
少数株主への配当金の支払額	△ 78,166
その他	△ 78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,099,442
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,295,851
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,360,093
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	4,064,241